令和5年度 北海道中学校体育大会 第54回 北海道中学校バドミントン大会 開催要項(0724修正版)

1 主催

北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・北見市教育委員会・北海道バドミントン協会

2 主 管

オホーツク中学校体育連盟・北見地区バドミントン協会

3 後 援

北海道・北見市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会・北海道中学校長会・ 北見市中学校長会・(公財) 北海道スポーツ協会・北見市スポーツ協会・北海道 P T A 連合会・札幌市 P T A 協 議会・北海道新聞社

4 会 期 令和5年8月1日(火)·2日(水)·3日(木)

5 会場

(1) 試合会場 北海道立北見体育センター

〒090-006 | 北海道北見市東陵町 27 番地 TEL 0157-23-313 | 北見市立体育センター

〒090-006 | 北海道北見市東陵町 27 番地 TEL 0157-31-2333

- (2)監督会議 7月28日(金)にオンライン形式で開催する。詳細は開催地実行委員会から連絡する。
- (3) 開閉会式は行わない。

6 競技種目

- (1)団体戦 男子チーム対抗・女子チーム対抗
- (2) 個人戦 男子単・男子複・女子単・女子複

7 大会日程

日 程	会 期	8:00 8:20 8	:30 8:	50 9:	20 9:4	0 10:	10	16:00
第1日目	8月1日(火)	開館	公開練習	3	開始式		競技(団体戦)	
第2日目	8月2日(水)		開館	公開練習		2	競技(個人戦)	
第3日目	8月3日(木)		開館	公開	練習		競技(個人戦)	

- ※ 開会式・閉会式は行わない。
- ※ 1日目・3日目大会終了後に、全国大会出場校に対する説明会を北海道立北見体育センター研修室で行う。

8 大会開催区分

北海道を札幌市及び 14 管内に分けて行う。

9 参加資格

- (I) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育 大会への出場権を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
- (2) 年齢は、平成20年(2008年)4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和5年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること
- (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、外部指導者(コーチ) の引率および監督業務の遂行が認められている札幌市については、その限りではない。
- (5) 外部指導者(コーチ)は、当該学校の校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は、校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- (7) チーム (団体戦及び個人戦複) は、単一学校の生徒で編成されたものであること。但し、地区中体連が認めた 複数校合同チーム、実施の事業主体が市町村教育委員会、また市町村中学校長会である拠点校部活動はその限り ではない。拠点校部活動における出場校の監督・引率は校長・教員・部活動指導員・外部指導者(※札幌市のみ) があたるものとする。但し、やむを得ない場合は、出場校の校長・教員に限り、代表監督・引率を認める。
- (8) 北海道中学校体育大会に学校教育法 | 3 4条の各種学校(第 | 条に掲げるもの以外)と地域スポーツ団体等(地域区クラブ活動)の参加を認める。
- (9) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
- (10) 同一年度内の参加は | 人 | 競技とする。ただし、夏季競技と冬季競技の重複は認めるものとする。

- (11) 北海道中学校体育大会における参加の特例
- ◎学校教育法 | 3 4 条の各種学校在籍生徒
 - ①学校教育法第 | 34 条の各種学校(第 | 条に掲げるもの以外)に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- ◎地域スポーツ団体等(地域クラブ)に所属する中学生
 - ①地域スポーツ団体等(地域クラブ)に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等(地域クラブ)は以下の条件を具備すること。
 - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
 - ウ 地域スポーツ団体等 (地域クラブ) にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
 - エ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』(令和 4 年 12 月 27 日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区 中学校体育連盟に登録していること。
 - カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域スポーツ団体等(地域クラブ)で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校で の大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等(地域クラブ)においては、責任ある代表者・ 指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事 故対策を立てておくこと。
 - ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域スポーツ団体等 (地域クラブ) 名での出場は I チームのみとする (複数のチームの参加はできない)。
 - C 参加を認めない場合
 - ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
 - ③北海道中学校体育連盟バドミントン競技部『地域スポーツ団体等(地域クラブ)の参加規定』
 - 管内大会・地区予選会の参加申込の際の要件
 - D 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加規定
 - ア 参加を認める種目
 - (1) 男・女団体戦、男・女個人戦(シングルス・ダブルス)とする。
 - (2) シングルス・ダブルスを兼ねて出場することはできない。
 - イ 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の要件
 - (I) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の構成員は、代表者・事務担当者・指導者・所属中学生とする。所属中学生以外は、成人(I8歳以上)とする。
 - (2) 大会への参加を希望する地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は、北海道中体連が定めた団体登録手続きを定められた期間内に行うこと。
 - (3)諸事情により団体登録の取り消しや内容の変更が生じた場合は、速やかに北海道中体連に届けを提出すること。
 - (4)登録をする際の地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の名称は、公序良俗に反しない、誤解を招く

名称は避けること。また、同一地区内において、同一名称がないこと。他の地区において同一名称がある場合は、団体規約、登録された指導者等を同一団体ではないことを確認する。場合によっては、登録する名称の変更をお願いする場合がある。

- ウ 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の構成員
- (1) 所属中学生
- ①当該年度の夏季全国大会出場につながる大会(地区大会、管内大会、北海道大会等)に出場できるのは、 一人 | 競技 | 回のみである。
- ②登録している地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)から出場するか所属校から出場するかを選択する。
- ③所属校のある都道府県と異なる都道府県にある地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)から出場することは可能である。
- ④夏季全国大会出場につながる最初の大会への出場後の移籍変更はできない。
- (2)指導者を除く地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の構成員は、他の地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に重複して登録はできない。
- ①一大会(地区予選会と北海道大会はそれぞれ一大会とする)において、重複して他の地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)や中学校の監督・マネージャー(生徒、教諭)・外部指導者(コーチ)、個人戦 入場許可申請者(成人)として登録することはできない。
- ②指導者は複数の地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に登録が可能なため、一大会(地区予選会と北海道大会はそれぞれ一大会とする)ごとに、登録済みの他の地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)や学校の監督・外部指導者(コーチ)、個人戦入場許可申請者(成人)としての登録は可能である。
- (3) 中学校の教職員が、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の構成員(代表者・管理者・指導者)になることは可能である。
- エ バドミントン協会登録について
- (I) 大会への参加を希望する地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の構成員は、所属地域クラブ活動を通して、地区バドミントン協会が定める方法に則って会員登録及び年会費支払いを行うこと。なお、在籍中学校と地域クラブ活動両方での協会登録は認めない。協会登録については、バドミントン協会の規則に則って行うこととする。
- (2)協会登録の際の注意点
- ①中体連の「団体登録申請書」において
- ・代表者:協会登録の際に協会登録システム上の『代表者』として位置づける
- ・事務担当者: *中体連へ登録時のみの役割となります。協会登録の際は必要ありません。
- ②協会登録する際に、当該地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に登録できるのは中学生のみのため、 当該地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の代表者・事務担当者は、重複して他の地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動)において代表者・事務担当者登録や中学生登録はできない。
- ③指導者は、中体連への登録の際に複数の地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)において、「指導者」 として「団体登録申請書」上の登録をすることは可能である。
- オ 『指導資格を有する指導者』の資格要件について(令和7年度末までは努力義務、令和8年度からは 必須とする)
- (I)地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の指導者は、令和7年度末までに日本バドミントン協会公認 審判員資格(3級以上)を取得していること。(地区バドミントン協会が開催する審判講習会に参加す ること。講習は毎年開催されているので、できる限り早く取得をお願いします。)
- (2) 令和7年度末までに日本スポーツ協会公認スタートコーチもしくはスポーツ指導者(バドミントン) 資格所持者が最低 | 名は所属していること。
- カ 大会の参加申込の際の要件
- (I) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は、各地区中体連が定める登録および参加条件を満たしていること。
- (2)地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は、登録する地区中体連および地区バドミントン協会がある 市区町村において、地域の中学生の受け皿として継続的に活動を行なっていること。
- (3) 参加する地区中体連を通して、地区中体連並びに北海道中体連に登録をすること。また、その地区を管轄する地区バドミントン協会へ登録をすること。この両方を満たしていることを条件とする。
- (4)大会に引率する地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の指導者は、日本スポーツ協会公認スタートコーチもしくはスポーツ指導者(バドミントン)資格、日本バドミントン協会公認審判員資格(3級以上)を取得していること。引率をする指導者が I 人で両方の資格を取得、あるいは、2 人で I つずつの資格を取得し、引率をするのであれば、どちらの場合でもよい。(令和7年度は努力義務、令和8年度からは必須とする)
- (5)協会登録については、バドミントン協会の規則に則って行うこととする。
- (6)地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に登録する選手の学校所在地と地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)が活動、登録する市区町村が違っていても構わない。ただし、各地区中体連の登録条件によっては、その限りではない。
- (7)地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)およびそこに所属する選手は、登録した地区中体連と地区バ

ドミントン協会が一致する地区で行われる予選への参加を認める。出場する地区は、登録した地区中体連の地区とする。登録した中体連地区以外の地区からの参加は認めない。

- (8) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)、大会申し込み時に所属する選手の在籍校を明記すること。
- (9)大会申し込みの際に、個人戦に登録する地区中体連にある学校に在籍する選手が登録の過半数以上(男女別)いる地区に登録をすること。いない場合は、その地区からの地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)としての申し込みは団体、個人ともに原則として認めない。ただし、複数地区から集まり過半数が判定できない場合は、在籍校の人数が最も多い地区からとする。同数の場合(2地区から集まり同一人数の場合)は、日常的に活動クラブが活動している地区からとする。なお、男女で選手の在籍校の構成が違う場合は、男女で他地区からの参加を認める。ただし、大会登録時の監督、マネージャーが他地区のチームと重複して登録することは認めない。
- (10) 団体の編成は、5名以上7名以下とする。内訳は登録した地区中体連にある学校に在籍している選手が、登録する選手数の半数以上いることを条件とする。
- (II) 団体戦への参加については、団体戦登録選手のうち同一校の選手が4名以上いる場合、同一地区中体連において、その学校が団体戦に出てくる場合は、その地域クラブ活動の団体戦出場を認めない。なお、その学校が団体戦に出てこない場合は、認めることとする。
- *これらの細則は令和5年4月 | 日より施行する。今後は北海道中体連バドミントン専門委員会で協議を し、随時加筆、修正をしていくこととする。
- G 全国大会参加申込の際の要件大会参加申込の際の要件
 - ア 監督・マネージャー・外部指導者(コーチ)、個人戦入場許可申請者(成人)は、監督・マネージャー (生徒)・外部指導者(コーチ)、個人戦入場許可申請者(成人)は、当該地域スポーツ団体等(地域クラブ)の構成員(代表者・事務担当者・指導者・所属中学生)とする。
 - イ 当該地域スポーツ団体等(地域クラブ)の構成員(代表者・事務担当者・指導者)が、全国大会に出場する際、重複して他の地域スポーツ団体等(地域クラブ)や中学校の監督・マネージャー・外部指導者(コーチ)、個人戦入場許可申請者(成人)になることはできない。
 - (12) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

10 参加チーム数

- (I) 団体戦…男女とも札幌市(2)、各管内代表 I (I4)、開催管内(I)、開催地(I) 計 I8 チームとする。但し、参加チーム数が I8 チームに満たない場合は、開催地の状況に応じて開催地より 2 チーム参加することができる。
- (2) 個人戦…男女とも札幌市、各管内ともに単4人、複2組とする。但し、開催地では上記以外に単4人、複2組以内を参加させることができる。

|| 登録人数

- (1) 団体編成は、監督 | 名、外部指導者(コーチ) | 名、マネージャー | 名、選手5名以上7名以下とする。
- (2) 個人戦は、監督 | 名、マネージャー | 名、外部指導者(コーチ) | 名、単又は複の選手とする。
- (3) 監督、マネージャーは、同一校から男女別に | 名までとする。マネージャーは当該学校・チームの教員・指導者または生徒・中学生とする。
- (4) 外部指導者(コーチ)は、男女別各校 | 名以内(団体戦、個人戦同一人物)とする。同一人が複数校の外部指導者(コーチ)になることはできない。

12 大会規則及び競技規則

- (1) 令和5年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- (2) 使用器具及びシャトルは(公財)日本バドミントン協会競技検定合格器具及び令和5年度第 I 種検定合格水鳥球を使用する。
- (3) 団体戦及び個人戦ともにトーナメント方式で行う。但し、個人戦のみ、3位同士による全国大会申込順位決めを行う。なお、勝敗にかかわらず、両者とも3位として表彰する。
- (4) 団体戦は、2複 I 単の対抗戦とし、複 I ・単・複2の順で行う。(同一選手が単と複及び複と複を兼ねて出場することはできない。)
- (5) 個人戦は、同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。

13 組み合わせ抽選

団体戦及び個人戦とも、令和5年7月 | 4日(金) | 3時より、札幌市産業振興センター セミナールーム2において、主催者、開催地、専門委員長立ち会いのもと公開で抽選を行う。なお、開始時刻は前後する可能性がある。 抽選した組み合わせ結果は、北海道バドミントン協会および北海道中学校体育連盟のウェブサイトに掲載をする。

14 表 彰

- (1) 団体戦、個人戦ともに入賞は3位までとする。
- (2) 団体戦優勝校には優勝旗を授与する。(持ち回り)
- (3) 団体戦、個人戦ともに3位までの入賞チーム及び選手に賞状とメダルを授与する。

(4) 表彰は、各種目終了後、順位が決定した選手から随時実施する。

15 大会参加料

- (1) 団体戦…男女各 | 校につき 20,000円
- (2) 個人戦…単 | 人 2,500 円、複 | 組につき 5,000 円
- (3) 大会参加料は、各学校で宿泊代と同時に納入すること。

16 大会参加申込

- (I) 出場権獲得校(クラブ)は申込用紙のファイルに必要事項を入力の上、所属地区の専門委員長に出すること。その後、各地区専門委員長がとりまとめて大会事務局に提出すること。※各地区専門委員長の提出書類もあわせて提出すること(詳細は別紙 参加申込の方法についてを参照)
- (2) 申込み締切日 令和5年7月 IO日(月)必着 ※各地区の専門委員長が大会事務局に提出する期日
- (3) 送付及び連絡先

〒090-0068 北見市美山町南 I O 丁目 3 I 番地 I 北見市立北中学校内 第 54 回 北海道中学校バドミントン大会 実行委員会事務局 吉野 陽喜 宛 TEL 0157-23-7316 FAX 0157-23-7317

E-mail:r5.zendoubado.kitami@gmail.com

- (4) 代表が締め切り日までに決定しない管内は、地区専門委員の代表が締め切り日前に開催地事務局の了解を得て、以下の処理を徹底すること。
 - ①決定後直ちに管内代表全て(団体校とその監督以下選手の氏名、学年、個人戦選手の氏名、学年、所属学校、順位)をメール(またはFAX)で連絡すること。
 - ②正式申込書類も早急に送付すること。

17 各種会議

- (1) 専門委員会 令和5年7月 | 4日(金) | 10:00~ 会場:札幌市産業振興センター セミナールーム2
- (2) 監督会議 令和5年7月28日(金)にオンライン形式で開催する。
- 18 宿 泊

指定宿泊とする。(日本旅行北海道を通して必ず宿泊すること)詳しくは別紙宿泊要項による。

19 全国大会への参加

男女とも団体優勝校・準優勝校及び個人戦単3位(4人)、複3位(4組)までの選手は、北海道代表選手として全国大会への出場が認められる。

全国大会へ参加する際、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。

第53回 全国中学校バドミントン大会

会場 高知県春野総合運動公園体育館

〒781-0311 高知県高知市春野町芳原 2485 TEL 088-841-3105

会期 令和5年8月20日(日)~23日(水)

申込締切 8月9日(水)

大会要項などの詳細は、日本中学校体育連盟のウェブサイトおよび大会ウェブサイトを確認してください。

日本中体連ウェブサイト https://nippon-chutairen.or.jp

大会ウェブサイト https://badminton.zenchuu.jp/eventdetails/

20 個人情報の取扱い

- (I) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (2) 選手の大会成績は、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
- (5) 引率者又は監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- (6) 大会参加者の氏名・所属の背面表示は、試合進行上選手確認のために利用する。

21 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

- (I) 参加者は、「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加 等についての基本的な考え方について」を遵守し、大会に参加すること。
- (2) 今後、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。

22 その他

- (I) 申込後の負傷・疾病による選手の変更は団体戦のみとし、大会初日(8月 I 日)の受付時までに所定の用紙によって大会事務局に申し出て、レフェリーの了承を得なければならない。また、選手の追加は認めない。
- (2) 競技時の服装は、白または(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。着衣表示については、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。但し、ウェアの表示については、一部、(公財)日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項を加える。
- (3) 地区専門委員長は、地区大会の結果(成績表)を7月10日(月)までに大会事務局へ送信すること。

別紙)参加申込の方法について

第54回 北海道中学校バドミントン大会出場権を獲得した各学校(クラブ)は出場権に応じて申込用紙 (Excel) を作成し、以下の手順で申し込みを行ってください。

- (I) 出場権獲校(クラブ)
- ①『令5申込用紙』に必要事項を入力し、所属地区の専門委員長に所属長(学校長、クラブ代表者)の押 印をした書面及びデータで提出する。
- ②必要に応じて宿泊・弁等の申し込みを旅行会社の web サイトで行う。
- ③参加料(・宿泊料・弁当代)を指定の方法で旅行会社に納付する。
- ④宿泊先が決定後、緊急連絡先・宿泊先を所属地区の専門委員長にデータで報告する。
- (2) 各地区専門委員長
- ①地区の申込をまとめた『各地区参加者データ入力用』と『地区大会の成績表』(PDFや JPEG でも可) を北海道大会事務局にメールで提出する。
- ②地区の『所属長の押印をした申込用紙』を北海道大会事務局に郵送で提出する。
- ③全道大会出場者の一覧を地区中体連事務局に提出する。
- 4 緊急連絡先・宿泊先一覧を北海道大会事務局にメールで提出する。
- ※申込用紙等参加申し込みに係る書類は各地区専門委員長あるいは北海道中学校体育連盟、北海道バドミ ントン協会のウェブサイトのいずれかを通じて入手してください。

【参加申し込みに係る書類一覧】

- ①開催要項 ②申込用紙 ③緊急連絡先・宿泊先一覧 ④各地区参加者データ入力用

⑤大会参加費・宿泊・弁当のご案内

旅行会社



- □宿泊・弁当申し込み【7/10 17:30】
- □大会参加料を納付【7/21】

出場権獲得校(クラブ)

- □申込用紙(データ)【地区ごとに設定】 □押印済みの申込用紙(書面)【地区ごと
- に設定】
- □緊急連絡先・宿泊先(データ)【宿泊 先が決定次第】

※図の【 】内は締め切りです。

地区中体連事務局



□全道大会出場者の報告【地区ごとに設定】

地区専門委員長



- □各地区参加者データ入力用【7/10】
- □地区大会成績表【7/10】
- □押印済み申込用紙(書面)【7/10】
- □緊急連絡先・宿泊先一覧【7/20】



第 54 回 北海道中学校バドミントン大会 実行委員会事務局 吉野 陽喜 宛 〒090-0068 北見市美山町南 | 0丁目3 | 番地 | 北見市立北中学校内

TEL 0157-23-7316 FAX 0157-23-7317

E-mail:r5.zendoubado.kitami@gmail.com